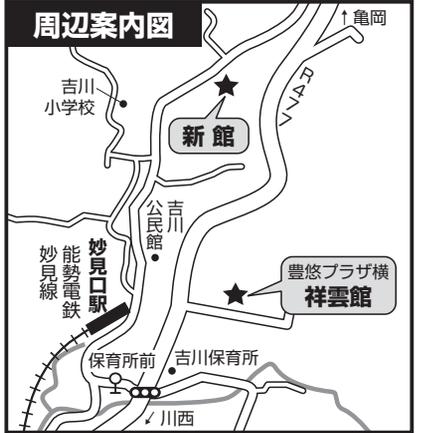


笑雲

しょう うん

第44号
発行
平成21年10月11日

祥雲館
社会福祉法人 桃林会
〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL: 072-733-2301
FAX: 072-733-2303



主役は「あなた」です 〜あじさいデイの実践から〜

前号でグループダイナミクス(集団の持つ、場の力)を活かした大規模デイサービスである、デイサービスセンター祥雲館「みずほ」を紹介いたしました。広いスペースを有効に使い、多人数の持つ、場の力を活かしたレクリエーションとリハビリが特色であることを詳しく取り上げました。

今回は、小規模デイサービスである、デイサービスセンター祥雲館「あじさい」を紹介します。早いもので、今年の7月に1周年を迎えました。設立当初から、『利用者の自己決定に基づくサービスの提供』を基本理念とし、吉川地区の自然に囲まれ、自然の光や風を肌感じられる環境のなか、利用

者が主体性を発揮しやすい「場」を追求してきました。



まず、集団でのレクリエーションは行わず、個別レクリエーションをメインとし、利用者さんとの相談しながら1日のプログラムを組み立てます。ある方は切り絵を、ある方は布草履を編んだり

それぞれに希望に沿ったアクティビティに取り組んでおられます。その他、地域のボランティアの皆様、水画・書道教室、朗読会(吉川地区の郷土史解説と本の朗読)なども開催しています。

そして「あじさい」の観光名所(?)である、あじさい園では、ミニ農園やミニコスモス畑が季節ごとに様々な花や実をつけ、時には収穫した野菜を利用者さんと一緒に調理し

て味わっています。もちろん、園芸の手入れから水やりも利用者と共にいます。

これらのアクティビティに取り組むことで利用者はやり遂げた、完成させることができ満足感を得ることになります。その満足感、喜びが利用者の『こころ』を動かし、生活に対して、そして人生に対して一歩前向きに考えられるようになっていきます。

また、デイサービスには様々な『ひと』が集まり、出会いがあります。デイサービスにおいて利用者は新しい『ひと』と出会い、共に時間を過ごすことで、お互いを思いやり、心配したり、そして励ましあいながら関係を築いていけます。加齢や疾病による心身機能の低下は時に、高齢者を社会から遠ざけることがあります。そして、社会への参加が制限されると、さらに心身の機能が低下するといった悪循環が起きます。『ひと』と『ひと』が交流し、一緒に笑ったり、泣いたり、お互いに刺激しあうことで、元気になるっていくものであり、デイサービスは『みんなが元気になるっていい場所』であると私たちは考えています。

病気を抱えながらも、認知症があっても、自ら生きる意志、環境さえ整えば主体性を発揮しながら人生を楽しむことは可能ですし、『ひと』は誰もがそのちからを持っています。しかし、そのからは利用者のこころの奥に潜んでいることが多く、私たちに課せられている

課題は、いかに上手くそれを引き出せるか、主役は利用者であり、私たちはいかに黒子に徹することができるとかだと思っています。



東 あずさ

吉川盆踊り

8月15日吉川公民館で吉川盆踊りがあり、祥雲館から特養とグループホームの利用者さんが参加しました。

屋台をまわったり、団扇をいただいたり、大変喜んでおられました。

盆踊りではやぐらの周りを踊りながら、何周も回っていました。中には10周を超えた利用者さん



もおられました。ぜひ、来年も参加させていただきたいです。地域の皆さん、ありがとうございました。

祥雲館アーカイブ

祥雲館で最近起きたことを紹介します。
当館ホームページのInformation欄からの抜粋です。

- ◆2009.9.21(月)～
○『敬老週間』各部門にて日替わり敬老イベント開催中。
- ◆2009.9.15(火)
○職員研修『介護事故勉強会』を開催しました。
- ◆2009.9.14(水)
○特養ホームユニット化改装工事が竣工しました。
- ◆2009.9.9(水)
○特養ホームユニットチームによる「ユニットチーム全体会議」を行いました。
- ◆2009.9.7(月)
○「介護福祉業界合同就職説明会」に参加しました。
- ◆2009.9.6(日)
○特養ホーム4階：家族会『すき焼き』を行いました。
- ◆2009.8.27(木)
○特養ホームユニットチームによる「ユニットチーム全体会議」を行いました。
- ◆2009.8.22(土)
○「川西庵」：祥雲館親睦会による懇親会を行いました。
- ◆2009.8.15(土)
○本館デイサービスセンター：『ミニ夏祭り』レクを行いました。
○吉川自治会『盆踊り』に参加しました。
- ◆2009.8.13(木)
○特養ホーム従来型特養チームによる「従来型特養会議」を行いました。
- ◆2009.8.11(火)
○2階：食事会『そうめん流し』を行いました。
- ◆2009.8.9(日)
○新館：『夏祭り』が開催されました。
- ◆2009.8.5(水)
○社内研修『緊急時対応』を行いました。
- ◆2009.7.30(木)
○特養ホームユニット化、チーム全体会議が開催されました。
- ◆2009.7.23(木)～
○特養ホーム4階：買い物レクで猪名川ジャスコへ行きました。(7/23・27・29)
- ◆2009.7.21(火)
○職員研修『介護事故勉強会』を行いました。
- ◆2009.7.20(月)
○新館：調理レクレーションで、手打ちうどんを作りました。

祥雲館のホームページは

<http://www2.gol.com/users/syownkan/>



編集後記

いつも「笑雲」をご覧になって頂きありがとうございます。私が広報委員長になり、この「笑雲」の編集・作成をするようになって2年目になります。以前と違い、編集・作成も色々な方の力を借りており、作りやすくなってはいますが、それでも発行前月には業務の合間をぬって、バタバタと編集・作成しております。

そんな中、祥雲館宛てに一通のお手紙が……。内容は笑雲の事でした。一面に文字が書かれており、簡略させて頂きますが、紹介します。

「笑雲でお元気な高齢者の様子を拝見させて頂きますと、元気な時の母が楽しみで通っていたデイサービスの事、また母の声を思い出します。」という内容でした。思いが込められたお手紙を頂き大変嬉しく、感激しました。これからもこの様なお手紙が頂ける様に頑張りたいと思います。色々な人々に笑いと感動をお送りする「笑雲」という存在が地域に根付きます様に……。 広報委員長 坂井田 賢二

作品展

今回は、特別養護老人ホームとデイサービスセンターみずほから素晴らしい作品をご紹介します。



「毛糸のポシェット」

佐藤 富子さん

手編みで一つ一つ丁寧に編んでおられます。



「折り紙」橋本 竹野さん
当館にお住まいの橋本竹野さんは豊能町最高齢、明治38年生まれの104才です。今までに数え切れないほどの折り紙作品を作り、今も作り続けています。



9月8日に池田町長が長寿のお祝いに訪ねてくれました。



どれも細やかな作りで素晴らしい作品です。今後も作品を紹介していきますので、お楽しみに！



介護相談会開催のお知らせ



高齢者の介護、日常生活や介護保険のしくみについてなど、なんでもご相談ください。介護サービスって誰でも使えるの？ 豊能町の福祉サービスを使ってみたいけど、申し込み方が分からない！ など、どんな質問でも、祥雲館介護支援専門員がお答えします。

- ◆開催日：毎月 第2水曜日
- ◆時間：13:30～14:30
- ◆場所：新館の地域交流スペース
- ◆担当：鎌田
TEL.072-733-2302

次回の発行は平成22年1月10日(日)です